

なぜベンチャーキャピタルから 投資を勝ち取れたのか？

～ビジネスを世界に発信するプロセスとは～

ベンチャー起業家

株式会社 PRISM Pharma 代表取締役 小路 弘行氏

1978年旭化成工業株式会社入社。2001年旭化成ファーマ株式会社 創業第一研究所 所長、2006年同社 研究センター センター長に就任。2006年にPRISM BioLab (現PRISM Pharma) 株式会社を設立し、代表取締役に就任。

ペプチドを模倣した低分子化合物を用いて画期的な新創薬技術の開発を推進。現在最初の開発化合物 PRI-724 を米国と日本で臨床試験を実施中。



投資家(ベンチャーキャピタル)

DBJ キャピタル株式会社 取締役マネージング・ディレクター 山口 泰久氏

1986年、日本開発銀行(現(株)日本政策投資銀行) 入行。欧州留学後、地域開発企画部(産学連携担当)、地域政策研究センター参事役(産業クラスター調査担当)等を経て、2006年知財や技術シードに投資する知財開発投資(株)取締役就任。2010年DBJキャピタル(株)取締役就任し、2015年より現職。2012年より文部科学省大学発新産業創出拠点プロジェクト(現JST大学発新産業創出プログラム)の代表事業プロモーターを兼務し、大学発ベンチャーの育成を行っている。

TOKYO起業塾「オープンセミナー(第3回)」

2016. 11. 30 (水) 18:30～21:00

会場：産業労働局秋葉原庁舎 (JR秋葉原駅から徒歩1分)

主催：(公財)東京都中小企業振興公社 創業支援課

申込：<http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/1610/0016.html>

参加費：無料

セミナーの概要

資金調達といえば銀行からの借入が主流ですが、ベンチャーキャピタル(VC)から投資を受けるという選択肢もあります。

VC から投資を受けるのは決して簡単ではありませんが、本セミナーを受講することで、ベンチャー起業家と VC 双方からの視点で投資について理解することができます。興味がある方はお気軽にご参加ください！

プログラム

第 1 部：ベンチャーキャピタル(VC)の実情

現在の投資環境、国内 VC の特徴、投資までの流れや投資の実施基準など、なかなか見えにくい VC の概要について VC の投資家からお話ししていただきます。

第 2 部：ベンチャー起業家と投資家によるトークディスカッション

ベンチャー起業家と実際に投資を行った VC の投資家のお二人に、投資を受けるまでのプロセスや苦労話など、当セミナーでしか聞けないリアルな話を本音でお話ししていただきます。

講師：小路 弘行 氏

株式会社 PRISM Pharma 代表取締役

山口 泰久 氏

DBJ キャピタル株式会社 取締役マネージング・ディレクター

開催概要

募集対象 東京都内での起業に関心がある方

定員 50 名(定員になり次第、受付を終了させていただきます。)

日時 平成 28 年 11 月 30 日(水)18:30~21:00 (開場 18:00)

会場 東京都産業労働局 秋葉原庁舎 3 階 第 1 会議室
(東京都千代田区神田佐久間町 1-9)

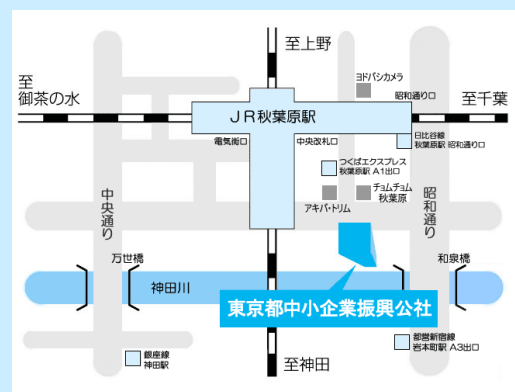
※(公財)東京都中小企業振興公社が入居している建物です。

受講料 **無料**

申込期限 平成 28 年 11 月 28 日(月)

申込方法 受講者募集ページ(<http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/1610/0016.html>)内の「申込フォーム」からお申し込みください。

※募集ページは、公社ホームページ(<http://www.tokyo-kosha.or.jp/>)内の「研修・セミナー・講習会」からもとりつけます。



TOKYO 起業塾

公益財団法人 東京都中小企業振興公社

主催：(公財)東京都中小企業振興公社 創業支援課

問い合わせ先：03-5822-7230

担当：宮下、安井、西口